

「臨床検査」第21巻 総目次 () は号数

1977年 1-13号

カラーグラフ

皮膚トリコスポロン症と皮膚ア

ルテルナリア症……………赤木 正志…	4(1)
解説……………	6(1)
フザリウム肉芽腫……………	122(2)
解説……………	124(2)
黒色真菌症……………	240(3)
解説……………	242(3)
注入法による血管構築検査法…奥平雅彦, 他…	354(4)
原虫性疾患……………高田 季久…	472(5)
解説……………	474(5)
組織内寄生蠕虫……………浅見敬三, 他…	586(6)
解説……………	588(6)
新しいペルオキシダーゼ染色法…新谷 和夫…	700(7)
解説……………	702(7)
細胞診とコンタミネーション…平田守男, 他…	814(8)
解説……………	816(8)
癜風……………赤木 正志…	928(9)
解説……………	930(9)
カンジダ症……………	1042(10)
解説……………	1044(10)
クリプトコックス症とスポロ	
トリックス症……………	1412(12)
解説……………	1414(12)
JB-4・Methylmethacrylate Divinyl- benzene (JMD) 包埋による生検 組織標本作製法……………瀬野尾章, 他…	1530(13)

技術解説

マクロファージの分離法……………三橋進, 他…	7(1)
末梢神経伝導速度……………鳥居 順三…	16(1)
CEA の測定法……………西 信三…	22(1)
SDS-ポリアクリルアミドゲル	
電気泳動法……………佐野紀代子…	125(2)
免疫複合体検出法……………横張 龍一…	136(2)
組織内金属の測定法……………平間元博, 他…	143(2)
ユーグロブリン溶解時間……………吉田信彦, 他…	243(3)
ブルーデキストランによる線溶 測定……………藤井節郎, 他…	253(3)

フィブリン平板法……………風間 睦美…	258(3)
注入法による血管構築検査法…奥平雅彦, 他…	357(4)
Laurell 定量的免疫電気泳動法 ……………河合 忠, 他…	366(4)
セロトニン測定法……………瀬川富朗, 他…	374(4)
スライドの作り方……………中澤 淳…	475(5)
細菌性毒素と抗毒素の検出 法・3……………本田武司, 他…	484(5)
大脳誘発電位……………江部 充…	589(6)
細菌性毒素と抗毒素の検出 法・4……………三輪谷俊夫, 他…	599(6)
LDH アノマリーの解析……………長嶺 光隆…	703(7)
パラコアグレーションテスト…藤巻道男, 他…	710(7)
発作性夜間血色素尿症に関する 検査……………阿部 和夫…	717(7)
HLA 検査法……………長谷川恒彦, 他…	817(8)
リンパ球の cytotoxic activity の検査法……………安元公正, 他…	826(8)
蛍光偏光法によるリンパ球活性 化の測定法……………橋本康男, 他…	831(8)
マイコプラズマの分離と同定…小林園子, 他…	931(9)
空中浮遊細菌の測定法……………古橋 正吉…	941(9)
タンパク分画のニグロシン染色 法……………櫻林郁之介, 他…	948(9)
ゲル濾過法……………守屋 寛…	1045(10)
脾液の採取法と重炭酸塩の測定 法……………竹内正, 他…	1055(10)
ガスクロマトグラフィーによる 嫌気性菌の同定……………上野一恵, 他…	1063(10)
ENG の原理とその臨床的応用…小松崎 篤…	1415(12)
GOTm の測定……………大久保昭行…	1424(12)
浸透圧の測定法……………森 三樹雄…	1432(12)
JB-4・Methylmethacrylate Divinyl- benzene (JMD) 包埋による生検 組織標本作製法……………瀬野尾章, 他…	1532(13)
細菌の長期保存法……………余 明順…	1538(13)
聴力検査……………渡辺勲, 他…	1549(13)
〔第5回榎田賞受賞論文〕 Mallory の PTAH 染色法にお ける酸化剤の検討……………杉山 繁雄…	493(5)

coagulase 陰性 staphylococci に
ついての二、三の考察……………奥住 捷子… 607(6)

総 説

Clq の特性を利用した新しい免

疫複合体の検出法……………田村 昇… 27(1)
呼吸器インピーダンス……………阿部直, 他… 149(2)
等速泳動法の原理と応用……………坂岸 良克… 267(3)
酵素と結合した免疫グロブリン…菅野 剛史… 381(4)
 β_2 マイクログロブリン ……金衡仁, 他… 499(5)
白血球形態自動分類装置……………寺田 秀夫… 613(6)
レセプターアッセイ……………大沢仲昭, 他… 727(7)
新しいウイルスワクチン……………高橋 理明… 837(8)
脳波の自動診断……………古和田正悦… 955(9)
接触因子に関する進歩……………斎藤 英彦…1069(10)
顕微分光測光法……………伊勢村卓司, 他…1439(12)
レーザーの臨床検査への応用……………西坂 剛…1557(13)

臨床検査の問題点

マイクロタイターの使い方……………高山 哲雄… 32(1)
Rate Assay とは何か……………斎藤 正行… 156(2)
酵素の測定法による脂質の測定…春日 誠次… 274(3)
欧州における細胞診の実情……………田中 昇… 388(4)
負荷心電図……………宮下 英夫… 506(5)
筋電図の電極……………廣瀬 和彦… 620(6)
日常検査における電顕試料の作
り方……………三友 善夫… 734(7)
尿中 17-OHCS, 17-KS の測定
誤差……………岩井 一義… 844(8)
尿路感染症における起病菌の決
定……………神木 照雄… 962(9)
RI センターの管理……………山田 律爾…1074(10)
血小板粘着能測定……………塚田 理康…1450(12)
新しい妊娠反応 スライド法……………高木 繁夫…1566(13)

検査と疾患 —その動きと考え方—

溶血性貧血……………寺田 秀夫… 39(1)
肝疾患……………上野幸久, 他… 163(2)
von Willebrand 病……………藤巻 道男… 280(3)
高脂血症……………中村治雄, 他… 396(4)
急性化膿性閉塞性胆管炎……………斎藤 厚… 513(5)

慢性腎炎……………折田義正, 他… 625(6)
肺疾患……………塚本玲三, 他… 741(7)
サルモネラ症……………小張一峰, 他… 850(8)
SLE……………橋本 博史… 968(9)
脳梗塞……………都島基夫, 他…1081(10)
骨髄腫……………今村 幸雄…1457(12)
進行性筋ジストロフィー……………谷 淳吉…1571(13)

Ex Laboratorio Clinico

H型 LDH 欠損症の発見 ……北村 元仕… 47(1)
薬剤耐性伝達因子 (R 因子) の
発見……………秋葉朝一郎… 172(2)
オーストラリア抗原の発見……………大河内一雄… 287(3)
第Ⅳ因子欠乏症……………福武勝博, 他… 403(4)
腸炎ビブリオ物語……………三輪谷俊夫… 518(5)
血液スペクトル……………柴田 進… 633(6)
Alloalbumin との出会い……………大林 弘幸… 747(7)
家族性 LCAT 欠損症の発見……………内藤 周幸… 856(8)
Wiskott-Aldrich 症候群 ……河合 忠… 977(9)
Nagao Isozyme の発見 ……中山年正, 他…1088(10)
IgA Nephropathy ……岡田 正明…1466(12)
筋 PFK 欠損症の発見とその後
の研究……………垂井清一郎…1576(13)

座 談 会

酵素の国際単位と今後の展望
……………司会・松村 義寛… 54(1)
小児の集団検尿……………林 康之… 180(2)
膠質反応を再考する……………茂手木皓喜… 292(3)
肺機能検査の限界……………田村 昌士… 410(4)
感受性検査の成績はどう活用さ
れているか……………小酒井 望… 526(5)
梅毒血清反応の選択……………松橋 直… 640(6)
検査前の検体管理……………林 康之… 752(7)
免疫血清学的検査の明日を語る…河合 忠… 864(8)
輸入感染症にどう対処するか……………三輪谷俊夫… 982(9)
検査室のコンピューター化……………開原 成允…1094(10)
病院の剖検の現状と対処……………石河利隆, 他…1472(12)
Clinical Engineering ……山中 學, 他…1582(13)
〔特別座談会〕
トランスアミナーゼ測定の標準
化をめぐる……………加野象次郎, 他…1601(13)

新しい心機能検査

右心機能と左心機能……………中村芳郎, 他… 63(1)
容積脈波と血行動態……………稲垣義明, 他… 189(2)
サーモディリレーション部によ
る心機能測定……………田村 康二… 301(3)
UCG による心機能測定法……………内藤 政人… 417(4)
RI による心機能検査……………平川顕名, 他… 535(5)

超音波スキャンによる心機能検

査法……………森田 健, 他… 648(6)

新しい神経・筋機能検査

Single fiber EMG ……吉川 信嘉… 760(7)
聴性脳幹反応……………加我君孝, 他… 873(8)
緊張性振動反射……………川口新一郎, 他… 993(9)
脊髄誘発電位……………丸山洋一, 他…1105(10)
終夜睡眠脳波……………若松晴彦, 他…1489(12)
脳波の二次元表示とその臨床的
応用……………松岡成明, 他…1589(13)

新しい赤血球の検査

Ferrokinetics……………服部 理男… 68(1)
赤血球膜の検査法……………八幡 義人… 198(2)
赤芽球コロニー法……………溝口秀昭, 他… 306(3)
エリスロポエチン……………千葉 省三… 423(4)
ポリフィリンをめぐって……………佐々木英夫, 他… 541(5)
異常ヘモグロビン……………上田 智… 653(6)

検査技師に必要な統計学の知識

統計学の概念……………臼井 敏明… 766(7)
度数分布表の処理……………〃 …… 882(8)
相関と回帰……………〃 …… 997(9)
推計……………〃 ……1110(10)
量的情報の検定……………〃 ……1487(12)
ノンパラメトリック統計学……………〃 ……1596(13)

Laboratory Instrumentation

原子吸光装置……………村中日出夫… 96(1)
心電計……………渡辺泰治郎, 他… 214(2)
分光光度計……………遠山 恵夫… 328(3)
超遠心機……………菅野 浩… 446(4)
光学顕微鏡……………古屋 武吉… 560(5)
自動天秤(直示式)……………鹿島 哲… 674(6)
生物専用顕微鏡……………塩 育… 788(7)
蛍光光度計……………辻 章夫… 902(8)
自動希釈器……………藤川 淳, 他…1016(9)
超音波断層装置……………飯沼 一浩…1130(10)
アミノ酸自動分析装置……………千田 正昭…1504(12)
細胞, 粒子自動計数識別装置……………宮前 敏一…1618(13)

検査室の用語辞典

呼吸機能検査……………田村 昌士… 101(1)
遠藤 和彦
219(2), 333(3), 451(4), 565(5),
679(6), 793(7), 907(8), 1021(9),
1135(10), 1504(12), 1623(13)
免疫・血清学的検査……………松橋 直… 102(1)
220(2), 334(3), 452(4), 566(5),
680(6), 794(7), 908(8), 1022(9),

1136(10), 1505(12), 1624(13)

付・免疫学でよく用いられる略

語……………松橋 直… 93(1)

付・肺生理学で用いられる略語

と記号……………田村 昌士… 672(6)

質疑応答

〔臨床化学〕

試薬キットの選定……………回答・富田 仁… 103(1)
緩衝液のイオン強度……………島尾 和男… 104(1)
データの有効数字……………臼井 敏明… 221(2)
分離血清とフィブリン析出……………上田 智… 223(2)
唾液の臨床化学検査……………奥田 清… 224(2)
マイナスのトランスアミナーゼ
活性値……………中山 年正… 335(3)
セルロースアセテート膜のロッ
ト差……………島尾 和男… 336(3)
ネフェロメーターによる TG
測定の限界……………仁科 甫啓… 453(4)
タンパク分画と A/G……………富田 仁… 567(5)
17-OHCS と薬剤の影響……………菅野 剛史… 681(6)
ビリルビンの標準液……………仁科 甫啓… 682(6)
トリグリセライドの酵素法の標
準液……………松宮 和人… 795(7)
キャピラリー採血によるビリル
ビン値……………戸谷 誠之… 797(7)
酵素測定用語……………遠藤治郎, 他… 909(8)
全血放置と血清 LDH……………北村元仕, 他… 910(8)
比色計の読み……………石井 暢…1023(9)
不連続バッファー系を用いた電
気泳動……………島尾 和男…1137(10)
尿中酵素の測定……………玄番 昭夫…1139(10)
試薬作製の誤差……………坂岸 良克…1511(12)

〔血液〕

血管内凝固症候群のスクリーニ
ング検査……………松田 道生… 229(2)
好中球の分節核と杆状核の分類
は必要か……………日野 志郎… 338(3)
Fibrinocrit とは……………竹中 道子… 339(3)
Fletcher 因子とは……………安部 英… 455(4)
好酸球とアレルギー性疾患……………木村 郁郎… 457(4)
Pseudothrombocytopenia……………新谷 和夫… 569(5)
Hairy cell leukemia……………柴田 昭… 683(6)
プロトンビン時間の成績表現
法……………鈴木弘文, 他… 912(8)
出血時間の測定法……………松野 一彦… 913(8)
血友病保因者の検出……………伊藤 正一…1024(9)
運動と血液凝固, 線溶系の変動……………松田 保…1141(10)
ITP における血小板抗体……………安永幸二郎…1512(12)
血沈の標準法……………福武勝博, 他…1625(13)

〔免疫血清〕

Cryocrit と Pyrocrit	青木 紀生	106(1)
HL-A 抗原と β_2 ミクロglob		
リン	金 衡仁	459(4)
リンパ球の種類	新保敏和, 他	570(5)
リムマチ因子検出用ラテックス		
試薬中の解離 IgG	鈴木 達男	914(8)
沈降線の交差	河合 忠	916(8)
血清中 $\beta_{1C/1A}$ グロブリン量測		
定時の注意	平松 誠一	917(8)
寛容原とは	鈴木 秀郎	1026(9)
免疫グロブリンの同定の仕方	河合 忠	1514(12)
健康者の血清中 CRP	松田 重三	1515(12)
免疫グロブリンクラスの決		
定	臼井美津子, 他	1628(13)

〔微生物〕

非発酵性グラム陰性杆菌の同定	藪内 英子	109(1)
Gram variable とは	坂崎 利一	340(3)
炭酸ガス培養は嫌気性培養か	上野 一恵	460(4)
A 群溶血性レンサ球菌の M 型		
別法と T 型別法の長所と短		
所	宮本 泰	573(5)
参考菌種の使用上の注意点	岡村 登	685(6)
細菌検査の自動化	坂崎 利一	803(7)
臨床細菌学と医学細菌学	小澤 敦	921(8)
マイコプラズマと L 型菌の鑑別	尾形 学	1143(10)
レンサ球菌の溶血毒産生能と溶		
血環形成能	宮本 泰	1629(13)

〔病理〕

末梢神経のときほぐし線維法	松岡 幸彦	110(1)
硬組織の脱灰標本	清野 和夫	226(2)
ガラスナイフによる超薄切片の		
ナイフマーク	串田 弘	227(2)
細胞診とミリポアフィルター	浦部 幹雄	341(3)
パパニコロウ染色	山田 喬	461(4)
腭ラ氏島の染別法	佐々木憲一, 他	575(5)
クリオスタットによる乳腺の薄		
切	上野哲夫, 他	686(6)
迅速硬化の低粘度エポキシ樹脂		
包埋法	串田 弘	799(7)
PAM 染色の原理とその応用	浅野 伍朗	800(7)
組織内真菌の検出法	奥平雅彦, 他	918(8)
色素の染色機構	高橋 博行	919(8)
PAM 染色における薄切	矢島 権八	1028(9)
ケルンエヒトロートをを用いた場		
合の共染の防止	河又 国土	1632(13)

〔臨床生理〕

心音計と防音設備	吉村正蔵, 他	111(1)
針電極の消毒法	村井 由之	228(2)
針電極の特徴と MUP 波形	廣瀬 和彦	462(4)
ベクトル心電図の長所	村田 和彦	464(4)

10/20 法計測の実際	吉井 信夫	687(6)
呼吸回路の消毒法	佐藤忍, 他	689(6)
末梢神経伝導速度測定値の信頼		
度	鳥居 順三	805(7)
PCO ₂ の異常高値	白石 透	1030(9)
モニタージュの作成	大熊 輝雄	1146(10)
Fm θ とは	石原 務	1517(12)

〔一般検査〕

尿沈渣の表現法	林 康之	343(3)
潜血試験紙の感度	"	691(6)
尿糖試験紙と尿細菌	安東 明夫	806(7)
尿定性試験紙の感度と試薬組成	末廣 雅也	1634(13)

〔検査機器〕

フィルター・回折格子か	松村 義寛	112(1)
ガラス製検査器具の経年変化	木下 義夫	231(2)
比色計のフィルターの特性	桑 克彦	576(5)
ブラウン管オシロスコープ	関谷富男, 他	692(6)
多素子心電計の接触抵抗測定装		
置	櫻井 隆	1518(12)
超微量測定用機器	山田 正明	1635(13)

〔診断学〕

クリアランステスト	大野 丞二	114(1)
ゼロに近い血清尿酸値	西岡久寿樹	345(3)
尿コプロポルフィリン	佐々木英夫	1032(9)
血中胆汁酸	大菅 俊明	1148(10)
Sea-blue histiocytosis とは	大橋 辰哉	1520(12)

〔雑件〕

中検における RI 検査と法規制	吉沢 康雄	233(2)
臨床検査技師の夜間当直	谷 義為	347(3)
技師と ME の学び方	石山 陽事	579(5)
検査技師の医療過誤	佐藤 乙一	921(8)
国際細胞検査士の資格	田中 昇	1034(9)
今回の国際臨床病理学会議	河合 忠	1150(10)
外国病院への就職	佐々木禎一	1521(12)
短期大学と各種学校	北村 清吉	1522(12)
M.T., Ph. D., M.D. とは	只野寿太郎	1523(12)

研究

施設間差, 個人差実験を含んだ		
各種尿一般検査法の比較実験	富田仁, 他	76(1)
脳波記録に混入する心電図の頭		
部上分布	阪本 実男	311(3)
脳室上衣腫の髄液細胞診	安松弘光, 他	429(4)
結核菌の薬剤耐性検査における		
希釈法とリング拡散法の比較		
研究	山岡弘二, 他	548(5)
ASO 常用参照品の作製	水谷昭夫, 他	769(7)
免疫拡散板による血漿プロット		
ンビンの測定法	宮谷 勝明	773(7)

Auto Counter による血小板数	
算定法……………	蛸崎郷子, 他… 886(8)
チモールフタレイン便潜血反応	
の検討 第2報……………	佐藤榮良治…1001(9)
微量自動合注器を用いたシステ	
マティックな微量測定法の確	
立 第1報……………	藤川淳, 他…1115(10)
尿中赤血球検査成績に影響を与	
える諸因子……………	城前大五郎, 他…1119(10)

編集者への手紙

寺田教授の「米国における白血	
球自動分類装置」を読んで……………	山中 學… 83(1)
水一紫外線—ヒビテン……………	藪内 英子… 206(2)
自動分析装置の導入に対して検	
査技師はどう対応するか……………	三井 悦三… 207(2)
最近の臨床・衛生検査技師国家試験	
特に生化学部門について感ず	
ること……………	富田 仁… 316(3)
特に病理, 解剖・組織部門に	
ついて感ずること……………	金子 仁… 317(3)
日野先生の「好中球の分節核と	
杆状核の分類は必要か」の回	
答を読んで……………	衣笠 恵士… 663(6)
「新しいペルオキシダーゼ染色	
法」を読んで……………	日野 志郎… 776(7)
簡便な髄液細胞採取方法……………	久米芳見, 他… 890(8)
生化学系検査技師より見た血液	
学……………	三井 悦三…1004(9)
正常値を定数100とした場合の	
試み……………	総田博紀, 他…1122(10)
ペルオキシダーゼ染色について	
……………	今村博三, 他…1491(12)
<i>Staphylococcus aureus</i> Cowan I株菌	
を用いた IgM・M 成分の L 鎖	
型 (κ , λ) 簡易同定法……………	若林郁子, 他…1608(13)

新しいキットの紹介

血清アルブミン測定試薬 Albustrate	
の検討……………	富浦茂基, 他… 84(1)
Radioimmunoassay による血中	
プロラクチンの測定……………	扇谷茂樹, 他… 87(1)
T ₃ -リアキット II の使用経験……………	〃 … 208(2)
T ₄ -RIA キットの使用経験……………	〃 … 320(3)
比濁法による β リポタンパク測	
定用キットの検討……………	津野麻美子, 他… 436(4)
GRAN-U-CHEM™ (CPK)	
による血清 CPK 活性測定	
の検討……………	小林紀崇, 他… 440(4)
カンジダ検出の簡易法……………	阿部美知子, 他… 551(5)
トロンビン時間法によるフィブ	

リノゲン定量法の検討……………	小林征樹, 他… 556(5)
Dip Slide 法による尿中細菌の	
簡易定量培養の比較……………	沢村治樹, 他… 665(6)
酵素免疫法に基づく抗てんかん	
剤測定キット EMIT の使用	
経験……………	村川和枝, 他… 668(6)
血清コレステールの酵素的比色	
測定法 “小野” コレスカラー	
500 の検討……………	佐藤剛敏, 他… 777(7)
心電図電極用ペースの皮膚障害	
についての検討……………	榊原茂, 他… 892(8)
CPK アイソエンザイムの分離	
測定……………	岡部紘明, 他… 894(8)
コリンエステラーゼ活性の酵素	
的測定法……………	堤坂和代, 他…1006(9)
酵素を試薬として使用する血漿	
LCAT 活性定量法……………	山本晋一郎, 他…1492(12)
二種の逆受身赤血球凝集反応に	
よる HBs 抗原検出法の比較	
検討……………	沢部孝昭, 他…1609(13)
セロディア HBs 法による HBs	
抗原の検出率について……………	小松文夫, 他…1613(13)

新しい機器の紹介

白血球形態自動分類装置 “ヘマ	
トラック” の検討……………	水野貞明, 他… 782(7)
血小板粘着能測定管を用いた血	
小板粘着能の測定……………	木村潔, 他… 898(8)
変型ウェル型シンチレーション	
カウンター “LKB 1270-Rack-	
gamma” の RI <i>in vitro</i> 検査	
への応用に関する解析……………	市原清志, 他…1009(9)
Hemalog 8 の使用経験……………	中津眞知子, 他…1123(10)
Volu-Sol, Model 400 Nephelo-	
meter によるフィブリノゲン	
測定法の検討……………	河口行雄, 他…1126(10)
微量採血における新しい器具……………	笹村強, 他…1496(12)

臨床化学分析談話会より

現象の把握と究明の手掛かり……………	53(1)
入口を見つけよう……………	155(2)
腎臓と検査の隔り……………	273(3)
研究に立脚した臨床応用を……………	409(4)
臨床と検査室のタイアップ……………	505(5)
“検査公害”の盲点をつく……………	658(6)
地味だが着実な20年の歩み……………	733(7)
新しい分析技術の展望……………	835(8)
イオン電極分析法の現状と将来の展望……………	961(9)
臨床検査の条件……………	1104(10)
レーザーの原理と応用……………	1449(12)

カラーグラフ

先天性代謝異常症……………	大浦 敏明	1156
序……………	北川 照男	1159
	西村 昂三	

I. サンプルングの技術

A. 血液……………	西村 昂三	1162
B. 骨髄……………	細谷 亮太	1166
C. 尿……………	斎藤有希雄	1169
D. 便……………	中嶋 清隆	1174
E. 髄液……………	細谷 亮太	1176
F. 唾液……………	奥田 清	1179
G. 汗……………	二宮 恒夫	1185

II. 生検材料の採り方

A. 腎……………	酒井 糾, 他	1188
B. 肝……………	白木 和夫	1190
C. 筋……………	大沢真木子, 他	1192
D. 皮膚……………	山本 一哉	1195
E. 粘膜……………	内藤 春子	1197

III. 検体検査

A. 血糖……………	山田 正明	1200
B. ビリルビン……………	"	1201
C. 電解質……………	戸谷 誠之	1203
D. BUN……………	山田 正明	1206
E. 血清酵素とアイソザイム……………	戸谷 誠之	1208
F. RI 検査……………	"	1209
G. 薬物分析……………	味村章生, 他	1212
H. アンモニア……………	山田 正明	1214
I. VMA……………	山田 正明	1216
J. 血沈……………	城 宏輔	1218
K. 微生物検査……………	富山 哲雄	1220
L. ウイルス検査……………	富山 哲雄	1228
M. 多核球機能検査……………	城 宏輔	1231
N. 血液ガス……………	向山 徳子	1234
O. 末梢血液検査……………	赤塚 順一	1236
P. 染色体……………	井上信男, 他	1238
Q. 負荷試験時の注意点		

1. 腎……………	酒井 糾, 他	1241
2. 内分泌・代謝……………	田苗 綾子	1242

資料 微量採血, 微量計量の器

具……………	戸谷 誠之	1249
--------	-------	------

IV. 患児検査

A. 心電……………	小佐野 満	1256
B. 心音……………	"	1261
C. 脳波……………	大矢 達男	1266
D. 筋電……………	大沢真木子, 他	1274
E. 超音波による心疾患の解剖学的診断……………	長井靖夫, 他	1282
F. 肺機能……………	雫本 忠市	1298
G. 基礎代謝……………	新美 仁男	1305

V. 先天性代謝異常

A. マスクスクリーニング……………	大浦 敏明	1310
B. ハイリスクスクリーニング……………	北川 照男	1316
C. 代謝異常症……………	大和田 操	1321

VI. 緊急検査

A. 発熱……………	堀田 穡	1330
B. 嘔吐, 下痢, 腹痛……………	岩坪 哲哉	1335
C. 痙攣, 昏睡, 麻痺……………	大矢 達男	1346
D. 出血, 貧血, 下血……………	白幡聡, 他	1351
E. 呼吸困難……………	四家正一郎	1357

VII. 小児の正常値

……………	茂手木 結喜	1364
-------	--------	------

座談会

小児検査の実際……………	司会・山中 學, 他	1394
資料 小児検体検査の現状——アンケート調査から		
付 学校保健法による集団検尿……………	山本 博章	1406

検査メモ

新しい微量採血器具……………	笹村 強, 他	1254
小児の生理検査室から……………	小川 たか	1308

トピックス

デキストロステックスで髄液の糖測定……………	吉野 二男	1168
エビネフリンを使用する好中球減少症における好中球増加率の測定……………	松田 重三	1175
リンパ球 subpopulation 検査は ALL の予後を知るうえで有用……………	"	1178
若年性関節リウマチに特異的な自己抗体は存在するか……………	"	1184
新生児の光線療法期間中の血清ビリルビンの測定……………	吉野 二男	1207
コンピューターを使用する好中球遊走能検査法……………	松田 重三	1211
ビリルビン結合予備能測定の微量法……………	吉野 二男	1217
鉛中毒はまだ問題となるか……………	"	1260
小児科で応用できるヒドラジットの分光蛍光測定法……………	"	1265
小児の赤血球恒数と血清フェリチン……………	"	1307
鉛中毒のスクリーニング検査法としての赤血球中のプロトポルフィリンの蛍光測定法……………	"	1320
小児と青年期の血漿 ALP の活性……………	"	1356
蛍光偏光消光法を応用した脂質の microviscosity の検索……………	松田 重三	1362

私のくふう

ボール E フィルムを用いた免疫電気泳動法における脱タンパク及び染色の新しい方法について……………	一村光子, 他	75(1)
---	---------	-------

トレイミキサーを応用した血球凝集反応板 (HA トレイ) とマイクロタイタープレートの洗浄法……………	影山 次夫…	378(4)
オーサプ・オースリア II-125 キットの自動測定……………	芥屋 俊雄…	379(4)
試験管希釈による血小板算定……………	中嶋 精一…	725(7)
脳波計ポンプ式インキ容器の改良……………	福田 邦昭…	843(8)
メチル紫によるアミロイド染色の改良法……………	安藤千秋, 他…	891(8)

書 評

「図解 診断のための検査の進め方」改訂第3版……………	山中 學…	31(1)
★ 日常検査の基礎知識シリーズ・1		
「酵素検査」改訂第2版……………	影山 信雄…	90(1)
「病態生理」……………	阿部 正和…	92(1)
「核医学」改訂第3版……………	有水 昇…	212(2)
「標準組織学 各論」……………	山田 英智…	326(3)
日常検査の基礎知識シリーズ・6		
「血漿タンパク検査」……………	屋形 稔…	326(3)
「ベッドサイド ME 入門」……………	渥美 和彦…	434(4)
「病院病理学」……………	松岡 規男…	434(4)
“A LABORATORY GUIDE TO CLINICAL DIAGNOSIS”		
4th ed. ……………	猪狩 淳…	497(5)
“ILLUSTRATED MANUAL OF LABORATORY DIAGNOSIS”		
2nd ed. ……………	河合 忠…	525(5)
「小児の正常値」……………	加藤 英夫…	664(6)
「内科系疾患の細胞診断学図譜」……………	高橋 正宜…	732(7)
「図説 組織病理学」……………	影山 圭三…	786(7)
日常検査の基礎知識シリーズ・4		
★ 「脳波検査」……………	平賀 旗夫…	843(8)
「Colour Atlas of Gynaecological Cytopathology」……………	高橋 正宜…	872(8)
日常検査の基礎知識シリーズ・10		
「ガス代謝」改訂第2版……………	中野 昭一…	981(9)
「新婦人科細胞診断学」……………	平田 守男…	1013(9)
臨床検査講座・別巻「電気泳動法」……………	大竹 皓子…	1103(10)
「Calculation for the Medical Laboratory」……………	白井 敏明…	1448(12)
「病理学図譜」……………	赤崎兼義, 飯島宗一…	1499(12)
日常検査法シリーズ・7「血液像と骨髄像」改訂第2版……………	山中 學…	1500(12)
「Histological techniques」……………	畠山 茂…	1501(12)
「小児の正常値」……………	小西 俊造…	1502(12)
「Hormones in Human Blood ; Detection and Assay」……………	熊原 雄一…	1565(13)

「血中ホルモン」改訂第2版……………	鎮目 和夫…	1565(13)
日常検査の基礎知識シリーズ・8		
「血球のはたらき」改訂第2版……………	福武 勝博…	1612(13)
日常検査法シリーズ・13		
「RI インビトロ検査」……………	奥田邦雄, 屋形 稔…	1616(13)

トピックス

白血病患児にみられた Trichosporon 敗血症……………	高橋 昭三…	46(1)
ハチに刺された患者の血清酵素の上昇と臨床所見……………	吉野 二男…	74(1)
血清分離を容易にする採血用試験管とその臨床的応用……………	”	74(1)
慢性腎炎, 血液透析, 腎移植のときの血漿中の脂質やリポタンパク……………	”	74(1)
ヘマトキシリンと同様の核染色色素・ソクローム……………	”	154(2)
血清が乳酸脱水素酵素活性に及ぼす影響……………	”	154(2)
免疫細胞腫の患者の血清βリポタンパクなどの濃度……………	”	257(3)
毛細管採血によるリポタンパクの測定法……………	”	257(3)
CEA の臨床的意義……………	松田 重三…	279(3)
メルカプトエタノールによる異種凝集素の不活化……………	”	291(3)
プラスミン阻害剤を用いたフィブリノゲン測定 of 改良法……………	吉野 二男…	300(3)
濁らない管理用血清の作り方……………	”	300(3)
HB 抗原の検出感度を上げるために血清濃縮操作を……………	松田 重三…	402(4)
血漿中の尿酸測定の超微量法……………	吉野 二男…	416(4)
α ₁ アンチトリプシン欠乏症発見のための簡便な免疫学的スクリーニング検査……………	松田 重三…	428(4)
アスピリンの臨床検査成績への影響……………	吉野 二男…	433(4)
体液中のクロール測定の微量法……………	”	606(6)
超紫外部による血清タンパク測定法……………	”	606(6)
IgA-κ 型寒凝集素……………	松田 重三…	667(6)
α ₁ アンチトリプシンは腫瘍関連抗原である……………	”	667(6)
高コレステロール値を持つ管理用検体の作り方……………	吉野 二男…	671(6)
血液のガス及び pH 測定の基準液……………	”	671(6)
血清などにトリグリセライドを加える方法……………	”	671(6)

尿中タンパク成分測定による腎 移植患者のモニタリング……………松田 重三…	772(7)
興味ある経過をとった α 鎖病の 2例……………	772(7)
固定化酵素によるブドウ糖測定 法……………吉野 二男…	781(7)
ブドウ糖酸化酵素法による血糖 測定の妨害物 アセトアミノ フェン……………	781(7)
Immune complex の存在で風 疹抗体価が偽陰性を呈した症 例……………松田 重三…	834(8)
血清アミラーゼ活性測定と高脂 血症……………吉野 二男…	842(8)
ALP 測定の基質としてチモー ルブルリン酸……………	842(8)
新しい採血用具——マイクロテ イナ……………	855(8)
いわゆる骨髄腫細胞の形態学的 検討……………松田 重三…	889(8)
氷冷による血糖の安定について…吉野 二男…	953(9)
血清中の総ケトン体を測定する 新しい試み……………	960(9)
尿酸の酵素法の熱量測定による 定量法……………	1008(9)
アメリカにおけるカルシウム測 定の実態……………	1008(9)
BUN アナライザーの使用経験…	1114(10)
尿タンパク測定のための新しい比色測 定法……………	1118(10)
尿結石成分の簡易化学定性法…	1118(10)
尿タンパク半定量検査法の比較…	1121(10)
ALP の胎盤由来、腸管由来の アイソザイムを測定するため の試薬……………	1423(12)
ヘマトフルオロメーター……………	1431(12)
炎症性疾患の経過観察に血漿粘 度測定が有用……………松田 重三…	1465(12)
アルコール摂取後の血清酵素活 性の変化……………	1548(13)
電気泳動パターンを変化させる ヘパリン加血漿……………松田 重三…	1564(13)
AST 活性の変動とピリドキサー ル-5-リン酸添加の影響……………吉野 二男…	1600(13)
阻害剤を用いてアミラーゼのア イソザイムを測る方法……………	1600(13)
ビウレット試薬の改良……………	1615(13)

その 他

〔海外だより〕

コンゴの一診療所検査室から……………岩本 宏文…	659(6)
--------------------------	--------

第 27 回電気泳動学会総会 ……………松谷 牧子…	179(2)
----------------------------	--------

〔学会印象記〕

第 23 回 日本臨床病理学会総会 所期の企画目標を達成……………細田 峻…	318(3)
“癌”の広さ、深さを味わう ……影山 信雄…	319(3)

第 4 回臨床化学分析談話会夏季 セミナーに参加して……………吉田 隆…	1607(13)
---	----------

〔お知らせ〕

1977 年度細胞診スクリーナー 養成所第 10 回生募集要項 ……………	38(1)
第 1 回細胞診断学セミナー……………	86(1)
第 200 回臨床化学分析談話会記 念講演会……………	272(3)

昭和 52 年度二級試験、一般試 験実施要領 …日本臨床病理学会、日本臨床病理同学院…	324(3)
---	--------

1977 年度細胞診スクリーナー 養成研修会……………日本臨床細胞学会…	439(4)
臨床検査精度管理調査に参加し ましよう……………日本医師会…	765(7)

第 18 回人間ドック学会 ……………	768(7)
臨床検査自動化研究会・日本臨 床化学会合同展示会の開催……………	897(8)

「臨床検査」臨時増刊号 特集 小児の臨床検査……………	1014(9)
--------------------------------	---------

第 10 回細胞検査士資格認定試 験実施要項……………	1109(10)
臨床化学分析談話会第 4 回冬季 セミナー……………	1486(12)

昭和 52 年度一級臨床病理技術 士資格認定試験実施要項……………	1471(12)
1978 年度の本誌新設欄紹介 ……本誌編集室…	1588(13)
「臨床検査」臨時増刊 特集 小児の臨床検査……………	1606(13)

〔ニュース〕

第 5 回樫田賞授賞式……………本誌編集室…	492(5)
第 12 回小島三郎記念技術賞贈呈 式開催さる……………	976(9)
「臨床検査展」開かれる ……………	992(9)
平田守男氏 第 1 回 The Cytote- chnologist-of-the-World Award を受賞……………	1005(9)

〔図書紹介〕

“The Effects of Environment on Cells and Tissues” ……………河合 忠…	408(4)
---	--------

〔新しい検査法〕

セルロースアセテート膜電気泳 動法の自動化……………島尾 和男…	1102(10)
-------------------------------------	----------

〔その 他〕

臨床検査技師学校一覧……………	91(1)
第 9 回 “私のくふう賞” 発表……………	265(3)